



TagCabit®

タグを検知し、
「いつ」「誰が」「何を」
持出・返却したのか常時監視

 YIS Corporation
Computer Design <http://www.yis.co.jp>

株式会社ワイズ・コーポレーション

1.概要

Mifare、FeliCaに対応したICリーダとタッチパネルを搭載

※MIFAREはNXPセミコンダクターズ社、FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。



*画像はイメージです。



操作部



管理画面

2.製品について

TagCabit[®]は

備品の貸出および返却の管理を目的としたICカード認証のセキュリティBOXです。事前登録されたユーザのみが備品を利用することができます。いつ、誰が、何を利用したのか、操作履歴が残り、不正行為に対する抑止効果があります。

セキュリティレベルに応じて以下の3つの認証方式があります。様々な施設で運用可能です。

- ① ICカード認証：セキュリティが高く、運用しやすい。
- ② 暗証番号認証：番号を盗み見されるとあけることができってしまうのでセキュリティが弱い。
- ③ ICカード+暗証番号：ICカードを盗難されてもさらにガードがあり安心。

お手持ちのカードが使用できます。

社員証、学生証などの情報を登録することで、媒体を利用した運用が可能です。FeliCa及びMifareに対応しています。



※MIFAREはNXPセミコンダクターズ社、FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。

3.使用方法

Step1.

かざす

ICカードをかざしてください



Step2.

取りだす

借りたい物品を取り出してください



Step3.

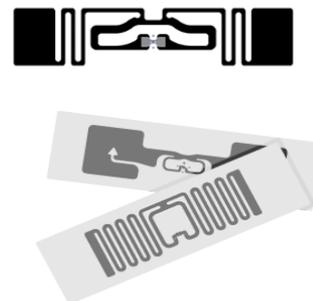
貸出完了

取り出された物品が貸出中になります



備品に付けたUHF帯タグをリーダライタが読み込んでいるため、常時に備品を監視。持ち出しや返却を確実に把握できます。

UHF帯に
対応



4.操作画面

貸出合計数を表示します。

キャビネットの使用状況表示の切り替えを行います。
※キャビネットを追加した場合に有効。

貸出可能な備品は白色の背景色で表示します

キャビネットの使用状況表示のスクロールを行います。

貸出日数が超過した場合に赤色の背景色で表示します。

貸出中の場合は、水色の背景色で表示します。

貸出中の箇所をタッチしますと誰がいつ持ち出したか表示されます。

2022/02/24 16:51:59

貸出 2
キャビネット1

表示切替

カードをリーダにかざしてください

タグ番号	状態	備品名
0002		テスト備品 2
0003	貸出	テスト備品 3
0004		テスト備品 4
0005		テスト備品 5
0006		テスト備品 5
0007		テスト備品 7
0008		テスト備品 8
0009		テスト備品 9
0010		テスト備品 1 0
0011		テスト備品 1 1
0012	貸出	テスト備品 1 2

2022/02/24 16:59:06

貸出 2
キャビネット1

表示切替

カードをリーダにかざしてください

[ロッカー状態詳細]

タグ番号 0012
状態 貸出
備品名 テスト備品 1 2
日付 2022/02/24 16:00:41
名前
確認

5. ユーザー登録

最大登録人数：10,000

ユーザー登録数0 [ユーザー新規登録] 終了

ユーザー番号を入力してください

登録する項目にタッチしてください

*は必須項目です

ユーザー番号 * 1

I Cカード *

暗証番号 (4桁)

名前

識別 * 一般

メールアドレス

権限 * 無し

登録

1 2 3

4 5 6

7 8 9

確認 0 訂正

1. 個別登録
キャビネット本体での登録
※名前はカタカナ入力

ユーザー登録数 1/10000

[ユーザー情報確認/削除] 終了

全削除 選択場所削除

ユーザー番号	I Cカード	暗証番号	名前	識別	IN/OUT
1	6A60ACDB	1234	テスター-1	管理者 1,2	
2	3A39ACDB	2222	テスター-2	一般 1,2	
3	10A55472		テスター-3	一般 1,2	
4	3A41ACDB		テスター-4	一般 1,2	
5	3A42ACDB		テスター-5	一般 1,2	
6	3A43ACDB		テスター-6	一般 1,2	
7	3A44ACDB		テスター-7	一般 1,2	
8	3A45ACDB		テスター-8	一般 1,2	
9	3A46ACDB		テスター-9	一般 1,2	
10	3A47ACDB		テスター-10	一般 1,2	
11	3A48ACDB		テスター-11	一般 1,2	
12	3A49ACDB		テスター-12	一般 1,2	
13	3A50ACDB		テスター-13	一般 1,2	
14	3A51ACDB		テスター-14	一般 1,2	
15	3A52ACDB		テスター-15	一般 1,2	
16	3A53ACDB		テスター-16	一般 1,2	

先頭

停止

最終

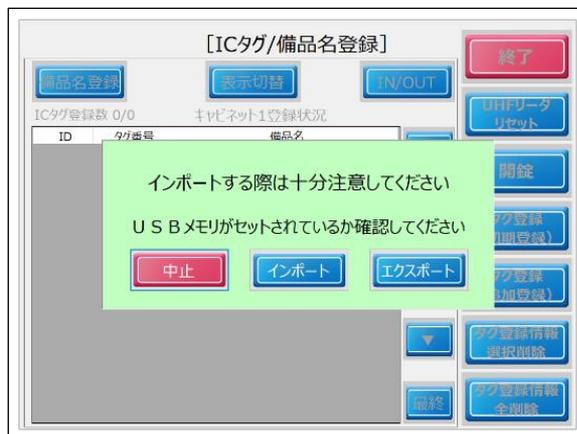
2. 一括登録
USBでの一括取り込み
※CSVにて作成

6. 備品登録

備品登録数：1 キャビネット毎最大100個



1. キャビネットでの登録
キャビネット本体で個別登録
※備品名はカタカナ入力



2. USBにて登録
外部にて作成したデータを
インポートで一括登録
※CSVにて作成

7.稼働状況

ログ保管件数：50,000件以上
(ユーザーにて手動削除するまで保存。保存可能最大約10年)

The screenshot displays a log management interface. At the top, there is a '年月選択' (Month/Year Selection) section with dropdown menus for '2022' and '2' (February). Below this is a '管理モード' (Management Mode) section with a '月歴表示' (Monthly History Display) button and a '検索' (Search) button. A calendar grid shows the days of the month, with the 25th highlighted. To the right of the calendar are several control buttons: '終了' (End), 'OUTPUT', '履歴クリア' (Clear History), and navigation arrows. Below the calendar, the current log entry count is shown as '履歴件数 1/58'. The main part of the interface is a table with the following data:

操作	備品名	日付	時間	ユーザ番号	名前	タグ
管理モード		2022/02/25	14:58:36	0		
管理モード		2022/02/25	14:58:02	1	テスター-1	
管理モード		2022/02/25	14:52:45	1	テスター-1	
管理モード		2022/02/25	14:52:19	0		
管理モード		2022/02/25	14:31:39	0		
キャビネット1 貸出	テスト備品 9	2022/02/25	14:31:33	2	テスター-2	
キャビネット1 貸出	テスト備品 8	2022/02/25	14:31:33	2	テスター-2	
キャビネット1 貸出	テスト備品 7	2022/02/25	14:31:33	2	テスター-2	
キャビネット1 貸出	テスト備品 5	2022/02/25	14:31:33	2	テスター-2	
キャビネット1 貸出	テスト備品 5	2022/02/25	14:31:33	2	テスター-2	

8. 特長

こじ開け検知

既定の操作以外で扉が開いた場合に警報表示します。



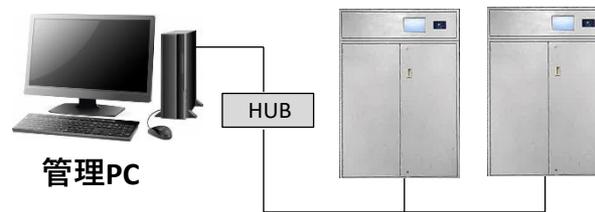
非常時解除

停電時など電源が入っていないときに鍵で扉を開けることができます。



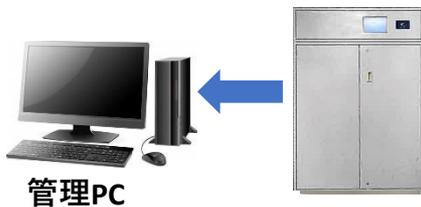
管理アプリ（オプション）

オプションにて、PC上で動作する管理アプリケーションをご用意しています。ユーザーの一括登録などデータ管理の際には、ネットワーク経由で操作を行うと便利です。



異常通知（オプション）

ネットワークに接続されている場合、キャビネット本体に異常が発生した時など管理者に通知されます。



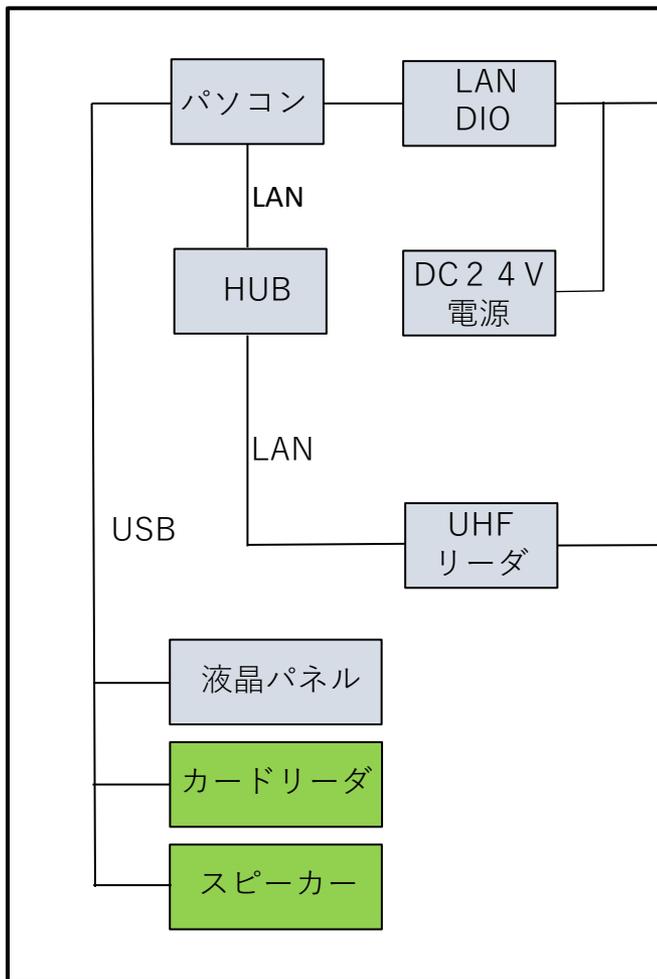
キャビネット追加オプション

キャビネットを追加することができます。最大3キャビネット

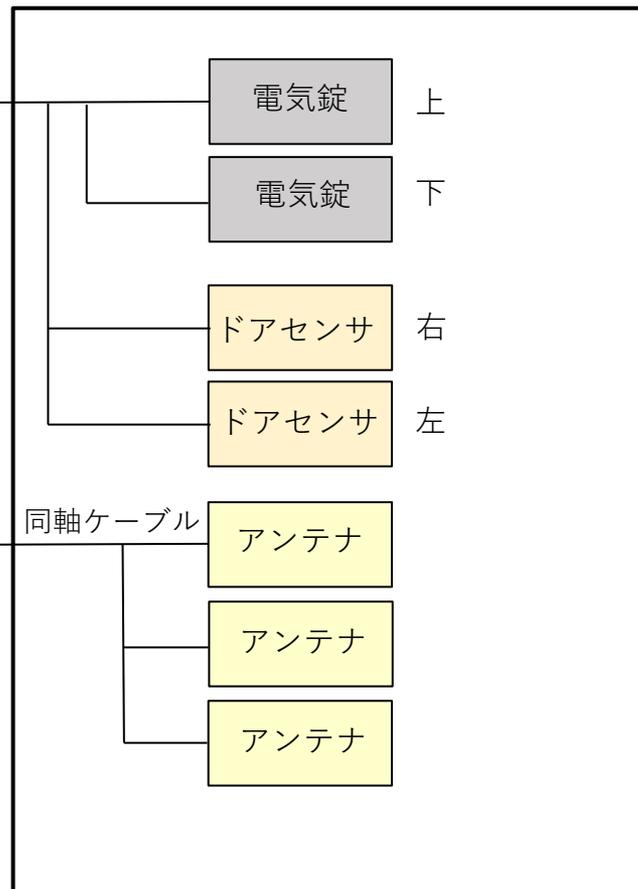


9.構成

制御部



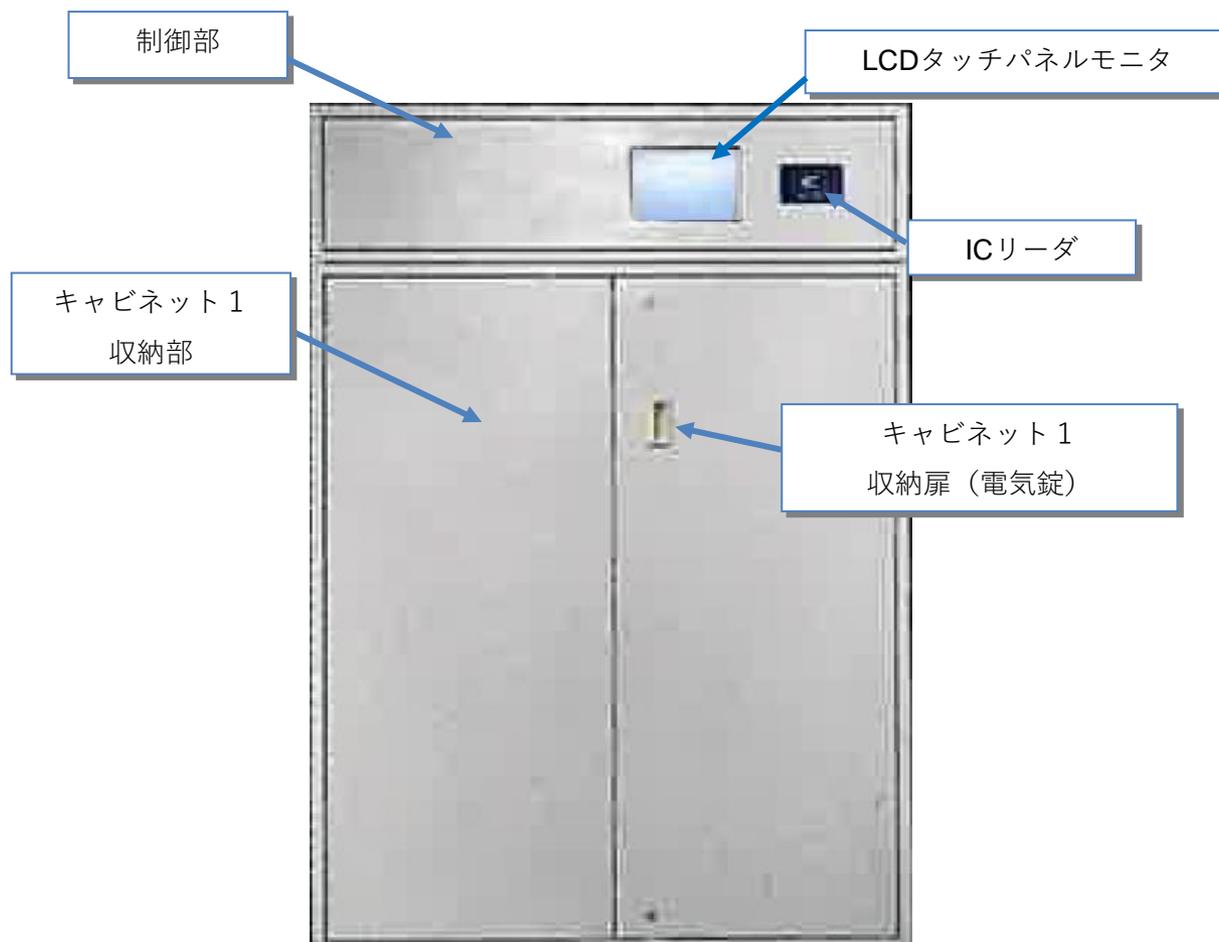
収納部 (キャビネット 1)



ACアダプター

10. 外観詳細

制御部は手動で施解錠します。収納部は画面操作などによって電氣的に施解錠されます。

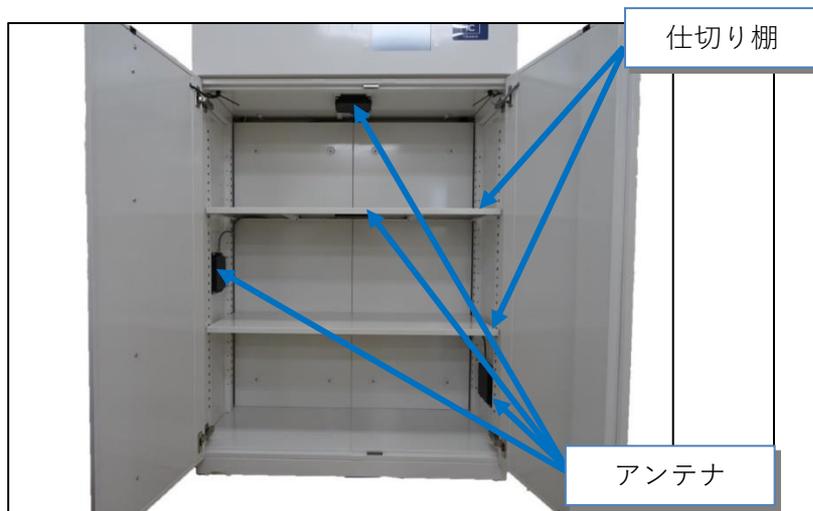


1 1.収納部詳細

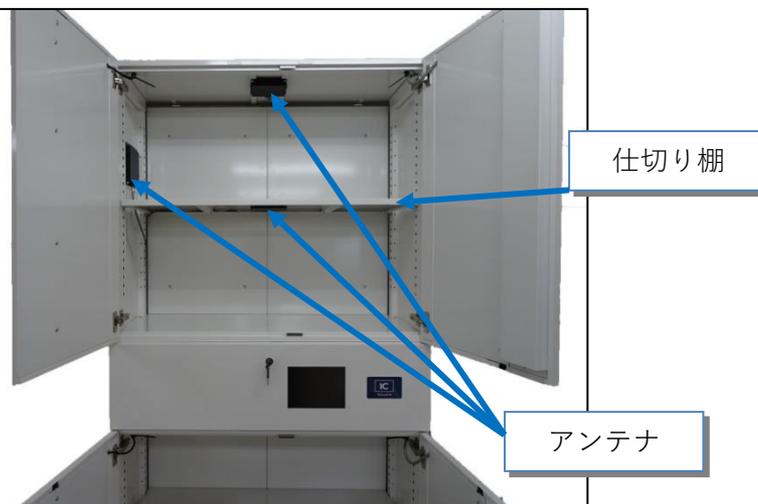
収納部の壁面に複数個のアンテナ（タグ読取り用の機器）があり、このアンテナが備品についてのタグを読取ることにより、備品の有無を検知します。

※タグ同士が密着している場合や、タグが金属に触れている場合は備品の存在を正しく検知できませんのでご注意ください。

キャビネット1



キャビネット2（オプション）

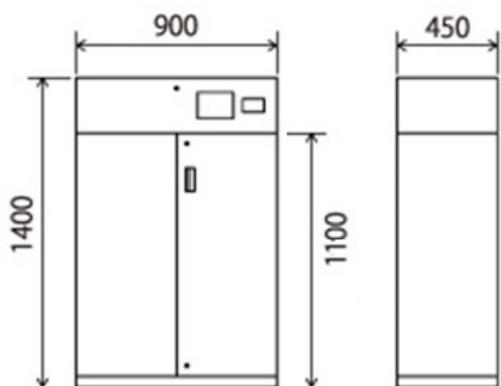


*画像はイメージです。

1 2.仕様・寸法

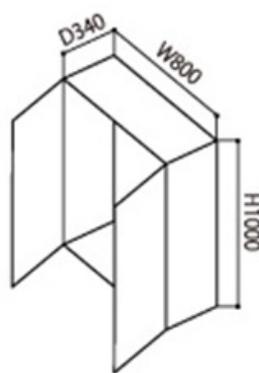
キャビネット本体	
読取タグ数	最大100タグ
アンテナ	UHF帯アンテナ
電気錠	ソレノイドラッチ
対応カード規格	MIFARE、FeliCa * MIFAREはNXPセミコンダクターズ社、FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
認証方法	3種類～ICカード、ICカード+暗証番号、暗証番号
登録ユーザ数	最大10,000ID推奨 * 管理者と一般ユーザ数の割合制限なし
ユーザ登録方法	個別登録～本体操作で登録 一括更新～USBメモリを介してマスター情報を取り込み、登録
操作案内方法	LCDタッチパネル、ブザー音
ログ保管年数	50,000件以上 * ユーザにて手動削除するまで保存。保存可能MAX年数:約10年
電源・消費電力	AC100V 50/60Hz 100W
USBメモリ	USB2.0対応×1
外形寸法	H1400×W900×D450
重量	87kg

外寸法

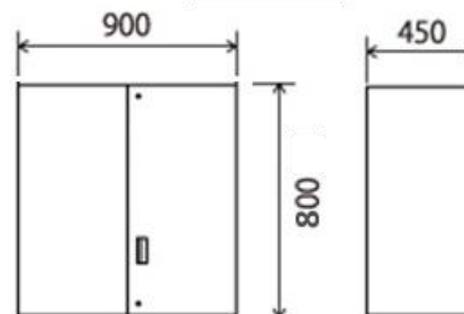


制御・収納部 (側面収納部)
棚 3 段

内寸法

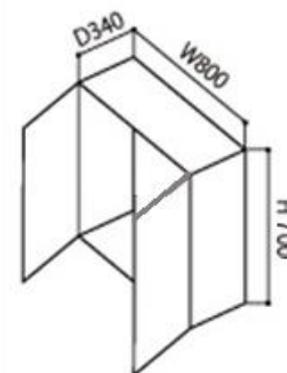


外寸法



上部収納部
棚 2 段

内寸法

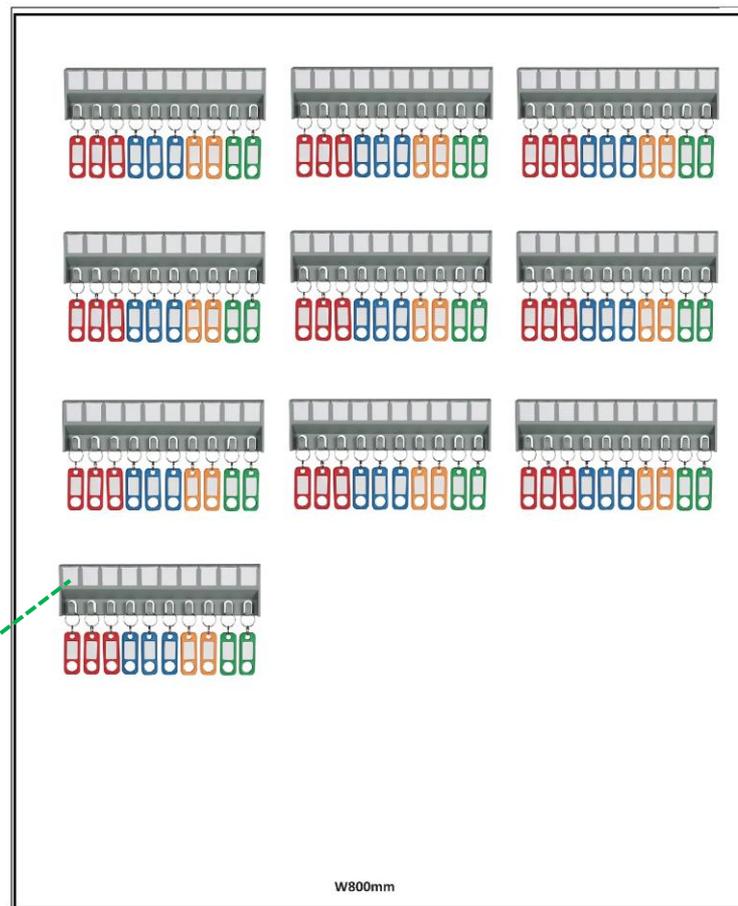


1 3. 鍵管理の場合

- 鍵ホルダに装着した RFID 金属Tagにより、鍵を100Tagまで収納棚卸管理することができます
- 運用方法
右図の通り鍵掛け台（造形物）を設置し筐体金属部分から距離をとり設置

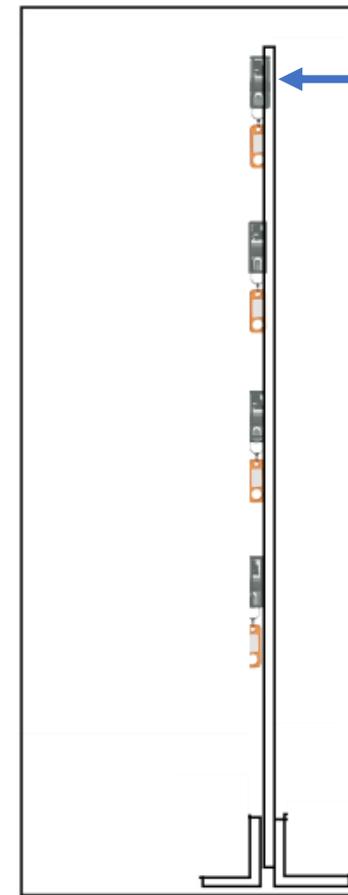


キャビネット内部 設置イメージ



正面

距離をとる



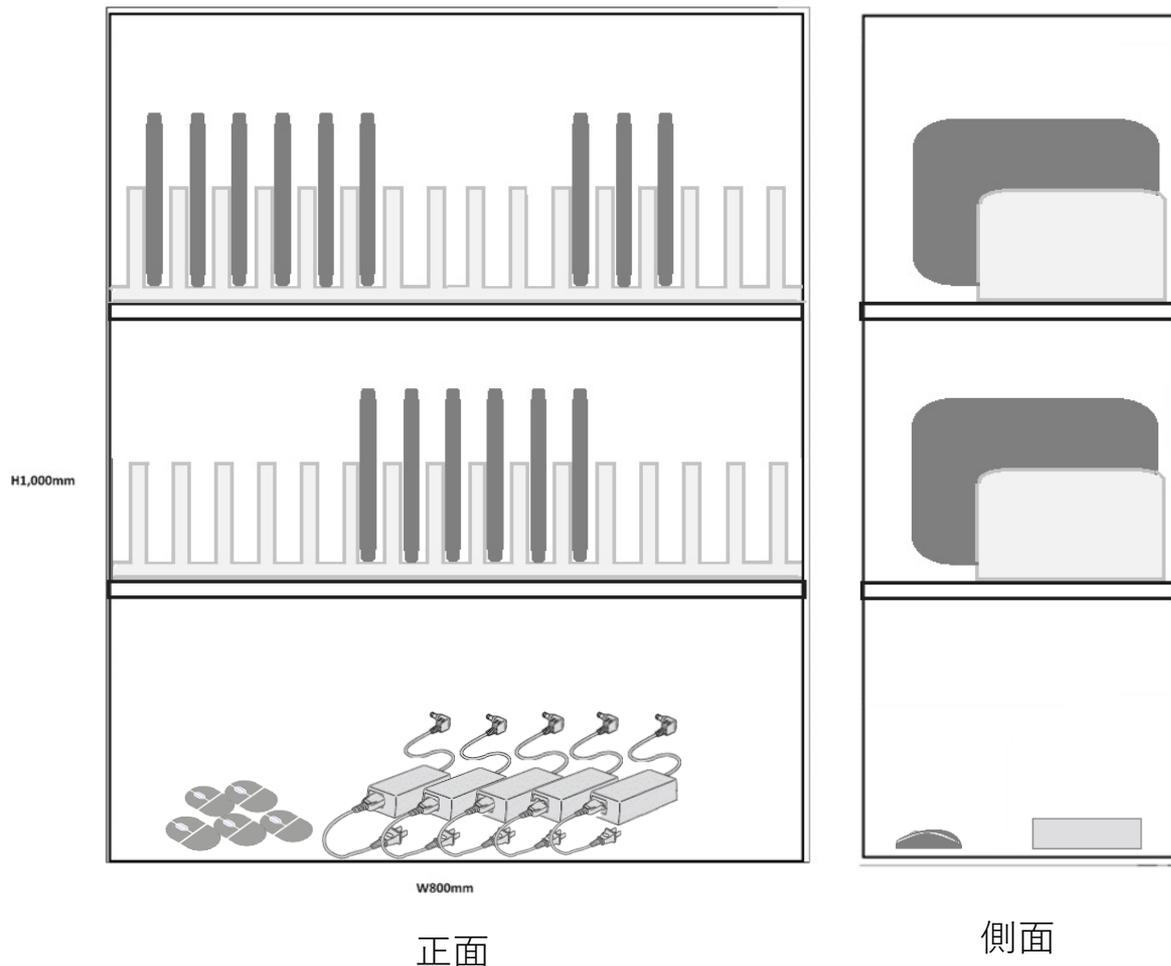
側面

14.ノートPCの場合

キャビネット内部 設置イメージ

- ノートPCにRFID金属Tagを貼付け、最大45台まで収納し棚卸管理することができます
※付属品他にもRFID金属Tagを貼付け、合計100Tagまで棚卸管理することができます

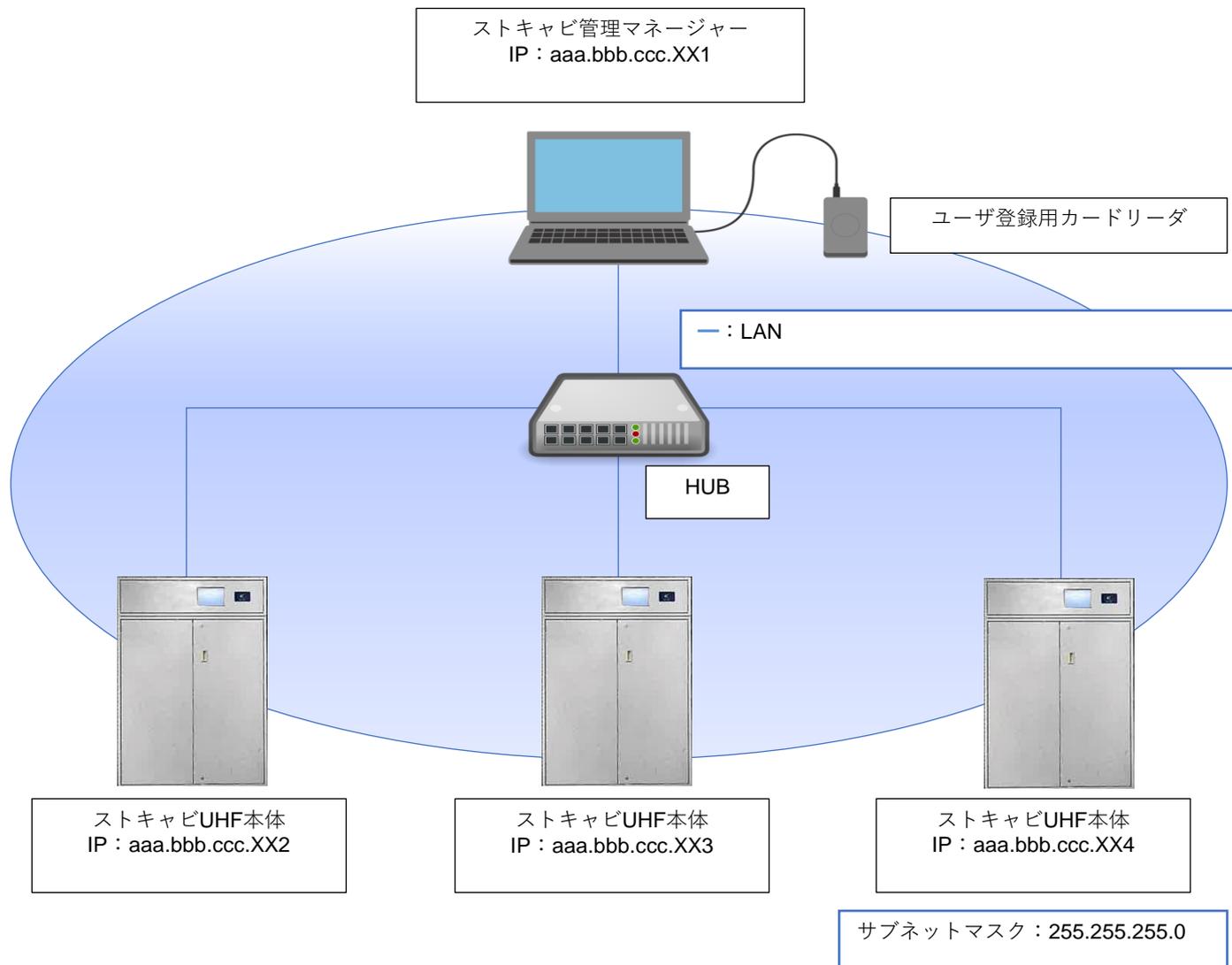
- 運用方法
右図の通り、非金属の置き台（造形物）を設置しPCを横向け縦置きに収納



TagCabit[®] 管理マネージャー

(オプション)

1.構成



2. パソコンスペック

CPU	インテル® Core™ i5 プロセッサー 以上
メモリ	8.0GB 以上
ハードディスク	100GB以上の空き
ディスプレイ	1024×768ピクセルの解像度のディスプレイ
インターフェイス	USB2.0端子 ×1以上 、RJ-45端子 (100Base-T) ×1以上
OS	Microsoft Windows 10 Pro (Enterprise) 32bit/64bit
関連ツール	Microsoft .NET Framework 4.5.1
データベース	PostgreSQL 9.5
ICカードリーダー	ICカードリーダー (オプション)
UHFタグリーダー	UHF卓上リーダー (オプション)

3. 監視設定

1. 一覧表示

各キャビネットの監視を設定できます。
(最大20台)

No.	キャビネット名称	IPアドレス	状態	最終確認時刻	接続
1	UHFテスト1	localhost	未接続	2022/03/01 09:44:16	接続しない
2	UHFテスト2	localhost	接続中	2022/03/01 10:25:49	接続する

4.表示画面

- ・ 使用状況

各キャビネットの使用状況を確認できます。

ID	タグ番号	備品名	状態	ユーザ番号	名前	日
1	0002			2	テスター-2	2022
2	0005			0		2022
3	0001			0		2022
4	0003			2	テスター-2	2022
5	0004			0		2022

- ・ 警報表示

キャビネットに異常が発生した時に警報表示ポップアップされます。

No.	キャビネット名称	発生日時	ユーザ番号	メッセージ
2	ロッカー-1	2022/03/01 10:32:05	0	管理モード
2	ロッカー-1	2022/03/01 10:32:38	0	キャビネット1 じじ開け
2	ロッカー-1	2022/03/01 10:32:48	0	管理モード
2	ロッカー-1	2022/03/01 10:33:16	0	管理モード
2	ロッカー-1	2022/03/01 10:33:23	0	キャビネット1 じじ開け

5.運用、ユーザー登録

- 運用設定

各キャビネットの運用設定が出来ます。
(各タイマー設定、メール設定、確認音など)

終了

キャビネット選択
UHFテスト2

設定バックアップ 設定リカバー 登録

運用設定1 運用設定2 運用設定3 運用設定4

キャビネット名 ロッカー1

運用方法 I Cカード

暗証番号入力 *

オートリターン 30 (10~240秒) キャビネット操作タイム 30 (10~600秒)

扉開放警告時間 30 (操作タイム以下) 自動施錠時間 30 (10~240秒)

外部メモリドライブ C:

キャビネット1設定 1

タグ読取最大数 100 (1~100)

タグ読取時間 5

- ユーザー登録

個別、一括登録及び削除

終了

キャビネット選択
UHFテスト2

検索項目 検索 カード読み込み CSV出力

検索内容 完全一致 部分一致 ユーザ削除 ユーザ情報更新

ユーザ登録数 1/8

ユーザ番号	I Cカード	名前	権限	暗証番号	識別
1	11111111	テスター-1	1,2	1111	管理者
2	22222222	テスター-2	1,2	2222	一般
3	33333333	テスター-3	1,2	3333	一般
4	44444444	テスター-4	1,2	4444	一般
5	55555555	テスター-5	1,2	5555	管理者
6	66666666	テスター-6	1,2	6666	一般
7	77777777	テスター-7	1,2	7777	一般
8	88888888	テスター-8	1,2	8888	一般

6. 備品登録、稼働状況

- 備品登録

個別、一括登録及び削除



- 稼働状況

ログの検索表示。
(日別、月別)





ご検討のほどよろしく申し上げます。



株式会社ワイズ・コーポレーション